



# 並木中等story

令和3年11月12日号

## プライドは崩れるもの

並木中等の生徒はいろいろなプライドを持っている人が多いと思います。“私は〇〇で優勝した”“私は〇〇で金賞を取った”そのような人が多いからです。そのような人は、自信を持ってよいと思います。自分自身の成果を誇ってもよいと思います。しかし、その後、どのようにするかについてもしっかりと考えてください。ことわざで「**勝って兜の緒を締めよ**」というものがあります。調子が良いときこそ、今後の作戦を考えてくだ

さい。

私は大学入試の模試でA判定だったということで満足して勉強をおろそかにしたことがありました。2ヶ月後の模試はD判定まで落ちていました。また、地理は校内でトップだと自慢をしていたら、次のテストでは30位以上落ちたこともあります。プライドは手を抜いたり、油断したら崩れるものです。皆さんも、勝った時にこそ、兜の緒を締めてください。



## 《祝！科学の甲子園ジュニア県大会県知事賞》

令和3年度茨城県サイエンスキッズ育成事業「科学の甲子園ジュニア茨城県大会」において、本校楓チームが優勝に当たる県知事賞を受賞し、全国大会進出を勝ち取りました。また、チームZも県教育長賞を受賞しました。

おめでとうございます。